

7 月 号

畜産振興計画を樹立

A black and white photograph of a group of young children, likely in a schoolyard, standing in front of a building. Several children are holding long wooden poles or sticks, and one child is sitting on the ground in the foreground.

い、片や道德の確立が先だ
と言ひ張るきういがあつた
。どちらの言ひ分にも根據
はあろうが、之が一方的で
は物の用にたつまい。
明るい村づくりも、全く
異質な、道德の水と經濟の
火とは、人間の睿智と云う
釜を介して、ほどよく調和
して、初めて順調に進む問
題であらう。

S子嬢の失敗は、その他
数々の教訓を残してくれて
いるように思う。

これを機会に我々は、日
常の暮しの中で、那盲の巨
象をさぐるのあやまちを犯
していないか、再考して見
たい。

水
明

ねたら、奥さんが何かにブリッ、怒っていた。
バツの悪いこと夥い。
奥さんの釈明によれば、『先日中学二年のS子が、マンガに無中になっていて、御飯の下に火を入れることを忘れていて、晩めの時間になって、おかずだけが出来ていて、家族中の大騒となり、父からはカン／＼に怒られたのに』
『今日は又マンガ病に 걸りつたので、今度は水を入れるのを忘れて、御飯の下

